



平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 日本ベリサイン株式会社
コード番号 3722 URL <https://www.verisign.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古市 克典
問合せ先責任者 (役職名) コーポレート本部 本部長 (氏名) 風間 武也

TEL 03-3271-7011

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	3,554	7.7	616	△15.6	642	△16.5	511	39.7
23年12月期第2四半期	3,300	△5.5	730	12.4	768	17.1	366	△1.2

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 511百万円 (39.7%) 23年12月期第2四半期 366百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	1,145.50	1,145.50
23年12月期第2四半期	817.50	817.50

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第2四半期	16,944	12,395	73.2
23年12月期	16,469	12,125	73.6

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 12,395百万円 23年12月期 12,125百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	540.00	540.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,200	6.1	1,400	△3.3	1,420	△5.6	1,300	95.4	2,910.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年12月期2Q	454,790 株	23年12月期	454,790 株
-----------	-----------	---------	-----------

② 期末自己株式数

24年12月期2Q	8,201 株	23年12月期	8,201 株
-----------	---------	---------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年12月期2Q	446,589 株	23年12月期2Q	448,107 株
-----------	-----------	-----------	-----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビューが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10
4. 補足情報	11
(1) 生産実績	11
(2) 受注実績	11
(3) 販売実績	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災後の復興を背景に、緩やかながら企業の生産活動の回復が見られました。一方で、欧州の債務問題、長引く円高に加えて、電力供給不足による事業活動への影響などがあり、景気の先行きはなおも不透明です。企業の設備投資、特にIT投資については、新規投資と投資時期の検討について、依然として慎重な姿勢が続いております。

当社グループの事業分野であるネットワーク・セキュリティ市場におきましては、急速に浸透するスマートフォンやタブレット端末などモバイル機器へのセキュリティ対策のニーズと、クラウドコンピューティングの普及と相まって認証のニーズが高まりました。ネットバンキングでの不正引出し被害の急増やフィッシングサイト数の増大、企業や官公庁を狙った標的型攻撃の事件の発生などから、セキュリティへの脅威が強く認識され、インターネットセキュリティに対する需要は、さらに高まっております。

このような状況下、当社グループは、電子認証を核とする様々なサービスの提供を通じて、企業や個人が安心かつ安全にコミュニケーションが行えるインターネット社会の発展に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高3,554百万円（前年同期比7.7%増）、営業利益616百万円（同15.6%減）、経常利益642百万円（同16.5%減）、四半期純利益511百万円（同39.7%増）となりました。

営業利益と経常利益が減益となったのは、第1四半期より引き続き、ベリサインシールからノートンセキュアドシールへの変更を控えて、当社サービスの認知向上策を実施し、広告宣伝活動を展開したのが主な要因です。

また、四半期純利益が増益となったのは、当第2四半期連結累計期間において、繰延税金資産の回収可能性の見直しに伴い、法人税等調整額が利益方向へ増加したためです。

なお、平成24年5月28日より、当社の支配株主（親会社）である米国シマンテック・コーポレーション（以下、「シマンテック」といいます。）の完全子会社である合同会社シマンテック・インベストメンツ（以下、「公開買付者」といいます。）による当社株式に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）が実施されましたが、平成24年7月6日で終了しております。

本公開買付けは、シマンテック及び公開買付者が、本公開買付け及びその後の一連の手続により、シマンテックが単独で又はシマンテック及び公開買付者が合わせて当社の発行済株式の全てを取得することを企図していること及び当社普通株式を上場廃止とする予定であることを前提として行われたものであります。

当社普通株式は、本四半期決算短信の提出日現在、東京証券取引所マザーズ市場に上場しておりますが、今後の手続きを経て、当社普通株式は東京証券取引所の定めるマザーズ市場の上場廃止基準に従い、所定の手続きを経て上場廃止となる予定です。

サービス別の概況は以下のとおりです。

SSLサーバ証明書サービスの売上高は前年同期の2,379百万円から2,293百万円（前年同期比3.6%減）へと減少いたしました。なお、単価下落の影響が落ち着いたこと、将来の売上に寄与する受注の獲得が進んでいることなど、当サービスの需要は底堅く推移しております。

ベリサインブランドのSSLサーバ証明書の付加価値を高める施策として、マルウェアスキャン（悪意のあるプログラムを検出）、シールインサーチ（ネット検索結果にチェックマークを表示）、脆弱性アセスメント（ウェブサイトの脆弱性を自動スキャン）といった機能を、当連結会計年度からベリサインブランドのSSLサーバ証明書の全ての顧客に向けて無償提供を開始し、付加された新機能の利用を促進し、顧客満足度の向上を目指しております。

2012年4月の、ベリサインシールからノートンセキュアドシールへの変更に先立って、年初より積極的に広告宣伝活動を展開いたしました。ベリサインブランドと、シマンテックグループのノートンブランドとの連携による認知向上に、成果があがっております。

GeoTrustブランドによる低価格帯、ドメイン認証に特化した簡易認証によるSSLサーバ証明書の発行につきましては、販売は順調に推移し、同価格帯での販売枚数を拡大しております。

クライアント認証サービスの売上高は前年同期の848百万円から1,083百万円（前年同期比27.7%増）となりました。当社の顧客企業が社員や取引先等の個人（クライアント）の認証を独自で行い、クライアント証明書の発行プロセスを当社にアウトソースする、主力の「マネージドPKIサービス」（MPKI）は、引き続き既存取引先の更新に加えて、新規取引先からの受注も順調に獲得しております。スマートフォン、タブレット型端末などのスマートデバイス向け電子証明書発行サービス「ベリサインマネージドPKI for Device」も取引を拡大しております。

スマートフォンやモバイル端末のセキュリティを一元管理・認証する「ベリサインMDM」は、同サービスのマーケットが拡大するなか、特にデバイス証明書との連携に優れる点が評価され、取引先を拡大しております。

ワンタイムパスワードとオンライン詐欺を防止するリスクベース認証とを同一のクラウドサービス上で組み合わせ提供できる「SYMANTEC VALIDATION & ID Protection」では、販売代理店からのセールスにも実績ができるなど販売チャンネルの拡大に成果がありました。

その他サービスの売上高は、新gTLD (generic Top Level Domain) のコンサルティングサービスが寄与し、前年同期の72百万円から177百万円 (前年同期比145.9%増) となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債、純資産の状況

(資産の状況)

資産合計は、前連結会計年度末の16,469百万円から475百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末は16,944百万円となっております。これは、流動資産が679百万円増加した一方、固定資産が204百万円減少したことによります。その結果、資産合計に占める流動資産の割合は、前連結会計年度末の90.7%から当第2四半期連結会計期間末は92.2%へ1.5ポイント増加しております。

流動資産は、前連結会計年度末より、現金及び預金が2,514百万円増加した一方、有価証券が1,716百万円、売掛金が158百万円減少したことが主な要因となり、679百万円増加しております。

固定資産は、長期前払費用が143百万円減少したことが主な要因となり、204百万円減少しております。

(負債の状況)

負債合計は、前連結会計年度末の4,343百万円から205百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末は4,549百万円となっております。これは前受金が232百万円増加する一方、未払金が30百万円減少したことが主な要因となります。

(純資産の状況)

純資産合計は、前連結会計年度末の12,125百万円から270百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末は12,395百万円となっております。これは利益剰余金が270百万円増加したことによります。自己資本比率は前連結会計年度末の73.6%から0.4ポイント減少し、当第2四半期連結会計期間末は73.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末より2,514百万円増加して11,239百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローは以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは1,161百万円の収入となっております。これは主に、税金等調整前四半期純利益で562百万円、減価償却費で143百万円に加え、前受金の増加で232百万円、売上債権の減少で158百万円により増加した一方、前払費用の増加で63百万円、未払費用の減少で19百万円により減少したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは1,592百万円の収入となっております。これは主に、有価証券の償還による収入1,700百万円、無形固定資産の取得による支出101百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローの支出は240百万円となっております。これは配当金支払額240百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期の連結業績予想については、平成24年5月10日開示の「繰延税金資産の回収可能性見直しに伴う業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

また、当期の配当につきましては、平成24年5月25日の「平成24年12月期配当予想の修正に関するお知らせ」にて開示のとおり、期末配当につきましては行わない予定です。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

第1 四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,724,929	11,239,223
売掛金	282,599	124,564
有価証券	3,618,144	1,901,851
貯蔵品	45,825	41,545
未収入金	46,039	46,879
前払費用	388,101	451,189
繰延税金資産	1,828,445	1,784,120
その他	10,627	33,238
貸倒引当金	△2,783	△886
流動資産合計	14,941,928	15,621,725
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	214,288	195,939
工具、器具及び備品(純額)	258,891	225,615
建設仮勘定	4,791	2,089
有形固定資産合計	477,970	423,644
無形固定資産		
ソフトウェア	599,924	596,169
その他	1,686	1,686
無形固定資産合計	601,610	597,855
投資その他の資産		
差入保証金	250,743	248,273
長期前払費用	195,825	52,362
その他	1,000	1,000
投資その他の資産合計	447,569	301,635
固定資産合計	1,527,150	1,323,136
資産合計	16,469,078	16,944,861

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	48,041	46,391
未払金	340,632	310,113
前受金	3,530,241	3,762,642
未払法人税等	42,561	24,198
賞与引当金	96,178	117,374
その他	180,082	198,372
流動負債合計	4,237,738	4,459,092
固定負債		
資産除去債務	83,844	84,668
訴訟損失引当金	16,000	—
繰延税金負債	6,408	5,600
固定負債合計	106,252	90,268
負債合計	4,343,990	4,549,360
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,035,856	4,035,856
資本剰余金	4,943,453	4,943,453
利益剰余金	3,440,525	3,710,938
自己株式	△294,747	△294,747
株主資本合計	12,125,088	12,395,501
純資産合計	12,125,088	12,395,501
負債純資産合計	16,469,078	16,944,861

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	3,300,686	3,554,899
売上原価	962,425	1,212,232
売上総利益	2,338,261	2,342,666
販売費及び一般管理費	1,607,376	1,725,782
営業利益	730,885	616,883
営業外収益		
受取利息	3,233	13,244
為替差益	494	4,557
雑収入	34,349	7,321
営業外収益合計	38,077	25,123
営業外費用		
雑損失	330	1
営業外費用合計	330	1
経常利益	768,632	642,005
特別利益		
訴訟損失引当金戻入額	—	16,000
特別利益合計	—	16,000
特別損失		
固定資産除却損	—	1,143
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	66,528	—
公開買付関連費用	—	94,573
特別損失合計	66,528	95,717
税金等調整前四半期純利益	702,103	562,288
法人税、住民税及び事業税	7,350	7,200
法人税等調整額	328,424	43,517
法人税等合計	335,774	50,717
少数株主損益調整前四半期純利益	366,329	511,571
四半期純利益	366,329	511,571

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	366,329	511,571
四半期包括利益	366,329	511,571
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	366,329	511,571
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	702,103	562,288
減価償却費	148,485	143,960
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	144	△1,897
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,086	21,195
訴訟損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△16,000
受取利息及び受取配当金	△3,233	△13,244
為替差損益 (△は益)	86	△810
固定資産除却損	—	1,143
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	66,528	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△51,527	158,035
貯蔵品の増減額 (△は増加)	1,026	4,279
前払費用の増減額 (△は増加)	△70,444	△63,088
長期前払費用の増減額 (△は増加)	90,763	143,463
その他の資産の増減額 (△は増加)	△4,054	△19,760
仕入債務の増減額 (△は減少)	△20,141	△1,650
未払金の増減額 (△は減少)	△52,741	△14,955
未払費用の増減額 (△は減少)	△6,866	△19,567
未払消費税等の増減額 (△は減少)	12,952	36,932
前受金の増減額 (△は減少)	723	232,400
その他の負債の増減額 (△は減少)	24,080	730
小計	827,799	1,153,455
利息及び配当金の受取額	3,220	23,136
法人税等の還付額	347,971	2,576
法人税等の支払額	△3,225	△17,654
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,175,765	1,161,514
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	—	1,700,000
有形固定資産の取得による支出	△28,204	△10,244
有形固定資産の売却による収入	—	1,924
無形固定資産の取得による支出	△135,124	△101,332
敷金及び保証金の回収による収入	—	2,470
供託金の預入による支出	△10,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△173,329	1,592,818
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△167,015	—
配当金の支払額	△224,629	△240,848
財務活動によるキャッシュ・フロー	△391,644	△240,848
現金及び現金同等物に係る換算差額	△86	810
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	610,705	2,514,294
現金及び現金同等物の期首残高	10,850,795	8,724,929
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,461,501	11,239,223

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

[セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成23年1月1日至平成23年6月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年6月30日)

当社グループは、セキュリティ・サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

当第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年6月30日)

(合同会社シマンテック・インベストメンツによる当社普通株式及び当社新株予約権に対する公開買付けについて)

当社は、平成24年5月25日開催の取締役会において、合同会社シマンテック・インベストメンツ(以下「公開買付者」といいます。)による当社の普通株式及び新株予約権に対する公開買付け(以下「本公開買付け」といいます。)に対し、賛同の意見を表明することを決議いたしました。

平成24年5月28日から同年7月6日に本公開買付けが行われ、公開買付者より当社の普通株式166,805株及び公開買付けの対象となる新株予約権16個(株式に換算した数16株)の応募があり、公開買付者はその全てを取得することとなった旨の報告を受けました。

これにより、本公開買付けの決済開始日である平成24年7月13日付で公開買付者が所有する議決権が当社の総議決権の約37.35%(平成24年6月30日現在の発行済株式総数454,790株から、自己株式数8,201株を控除した数である446,589株を分母として算出)となり、公開買付者は新たに当社のその他の関係会社及び主要株主に該当することとなりました。

当社は、今後、以下の手続きを実施する予定であり、これに伴い、当社の支配株主(親会社)で、かつ公開買付者の完全親会社である米国シマンテック・コーポレーションが単独で又は米国シマンテック・コーポレーション及び公開買付者が合わせて当社の発行済株式の全てを取得し、当社株式は、上場廃止になる予定であります。

当社は、平成24年9月下旬開催予定の当社臨時株主総会および普通株主による種類株主総会において、定款の一部変更をして種類株式発行会社とすること、定款の一部変更をして当社の発行するすべての普通株式に全部取得条項を付すこと、および当社普通株式のすべての取得と引き換えに別個の種類当社の株式を交付することを決議する予定であります。

4. 補足情報

(1) 生産実績

当社グループの生産業務の内容は、電子証明書発行サービス及びコンサルティングサービスといったサービス業務であることから、生産実績は販売実績と同一の内容となるため、生産実績の記載を省略しております。

(2) 受注実績

事業の種類別セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
セキュリティ・サービス事業	4,062,037	114.0	5,985,218	107.6
SSLサーバ証明書サービス	2,553,701	106.7	3,728,174	107.5
クライアント認証サービス	1,385,102	124.9	2,141,420	105.5
その他サービス	123,234	198.1	115,623	179.2
合計	4,062,037	114.0	5,985,218	107.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

事業の種類別セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	前年同期比 (%)
セキュリティ・サービス事業 (千円)	3,554,899	107.7
SSLサーバ証明書サービス (千円)	2,293,288	96.4
クライアント認証サービス (千円)	1,083,643	127.7
その他サービス (千円)	177,967	245.9
合計 (千円)	3,554,899	107.7

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 総販売実績に対する販売割合が10%以上の相手先はありません。